



平成会  
ばば かつろう  
馬場 勝郎 議員

### 高規格道路の進捗状況

**Q** それぞれの用地買収率と工事進捗率はどうか。①出平有明バイパス3・4キロメートル。②有明瑞穂バイパス10・4キロメートル。③瑞穂吾妻バイパス6・4キロメートル。

**A** ①用地買収率91・9%、11月末の工事進捗率58%、令和6年度完成予定。②11月から用地交渉が始まった。令和11年度完成予定。③用地買収率59・2%、令和7年度完成予定。

**Q** 島原道路の全線開通は何年後ぐらいになるのか。目標はどうか。

**A** 有明―瑞穂間、瑞穂―吾妻間が同時に進んでいるが、一番最後の部分の有明―瑞穂間が令和11年度の完成を目標として設定されているので、現時点では、令和11年度が全線開通の目標ということになる。

### 有明庁舎内外の私有地の問題

**Q** 有明庁舎、有明庁舎付近の駐車場、保健センター、有明総合文化会館の敷地の中に私有地があるが、全必要ではないところもある。

あれだけの規模の有明庁舎が必要なのか。大きな荷物になっては困る。公共施設等総合管理計画の概要は。

**A** 公共施設等総合管理計画は、公共施設の計画的な更新、統廃合、長寿命化により適正配置を実現させ、財政負担の軽減、平準化を図るもの。目標は40年間で43%、10年間で約10%の施設面積を削減し、財源不足を解消しようとするもの。有明庁舎は、令和20〜22年度頃に規模を縮小して建て替えを検討しており、教育委員会、農林水産部、水道課、有明支所の収容を想定し、現在の3分の2程度が適正規模と考えている。

**Q** 農協が有明庁舎を借りていた。令和5年1月で期限を迎えるが、その後の利用者は見つけているのか。

**A** 現時点では、見つかっていない。

**Q** 有明総合文化会館を一つの例に挙げると、年間23%程度の稼働率で年間192万円もの借地料を支払っている。相手の立場も考えながら、返す方向で最大限の努力をしてもらいたいが、どうか。

**A** 長年、借地に協力していただいているが、世の中の状況が変わっているのので、改めて現実を示して交渉に入りたい。

### 【その他の質問項目】

◇市内の空き家対策の現況  
◇築城400年記念事業の取組



実践クラブ  
きたうら もりかね  
北浦 守金 議員

### 人口減少

**Q** 島原まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗・達成状況は。

**A** 人口は、令和17年に4万人以上確保が目標だが、現在、ほぼ推計どおり。達成状況は主な指標で、農・水産業の新規就業者数は118%、農業所得600万円以上の経営体は101%、観光入込客数は50%、宿泊者数は60%。

**Q** 婚活、結婚、出産、子育てに関する事業が人口減少対策には一番効果的だと理解しているが、どうか。

**A** 大事なこと。仕掛けていかなければならないと感じている。

**Q** 婚姻数の状況は。

**A** 平成29年度が152件、30年度が159件、31年度が141件、令和2年度が130件、令和3年度が110件。

**Q** 人口減少は、公共施設等総合管理計画への影響もあるのでは。

**A** 税金等が減少する。可能な限り計画を前倒しし、適正管理に努める。

**Q** 子供を中心としたまちづくりをしていかないと人口減少は抑えられない。本市で結婚して、子供を産み、育てていただく環境づくりが大事。①多子世帯支援が必要では。②財源確保のために、子供子育て税はどうか。

**A** ①第2子からの保育料無償化等取り組んでいる。子育て支援は、自治体間で過剰な競争となっている。子供たちの教育等は国が担ってほしい。②大変ありがたい話。子育てなどは国家が担うことが大前提。

### 水産業

**Q** 気象変動により影響が出ている水産物がかなりの数あるとの全国調査で報道されているが、有明海も対象か。

**A** 長崎県では14品目で影響があらわれていると、現場の意見を基に回答されている。

**Q** 温暖化による有明海（漁場環境）への影響を、地元漁業者と一緒に調べて調査する必要があるのでは。

**A** 調査は、具体的な水産業の支援等を研究していく上で必要と認識。

### 【その他の質問項目】

◇市民の声